

# 釧路・根室管内 経済情勢報告

(令和7年10月から12月期)

財務省 釧路財務事務所

URL <https://lfb.mof.go.jp/hokkaido/kushiro/>

【問い合わせ先】  
財務省釧路財務事務所財務課  
電話0154(32)0701

## 【 目 次 】

概 況	・ ・ ・ ・ ・	1
個人消費	・ ・ ・ ・ ・	2
観 光	・ ・ ・ ・ ・	3
雇 用	・ ・ ・ ・ ・	4
生乳生産	・ ・ ・ ・ ・	5
漁 業	・ ・ ・ ・ ・	5
住宅建設	・ ・ ・ ・ ・	6
公共事業	・ ・ ・ ・ ・	6
企業倒産	・ ・ ・ ・ ・	7
金 融	・ ・ ・ ・ ・	7

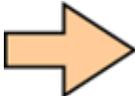
### 【利用上の注意】

- 数字の単位未満は原則として四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある。
- 本指標は、データ提供先の数値訂正や推計方法の変更等により、過去に遡って訂正する場合がある。

# 概 況

個人消費は持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。観光は緩やかに回復している。雇用は持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。

このように、管内経済は、緩やかに持ち直しつつある。

	前回（令和7年7月～9月期）	今回（令和7年10月～12月期）	前回比較	備考
総括判断	緩やかに持ち直しつつある	緩やかに持ち直しつつある		

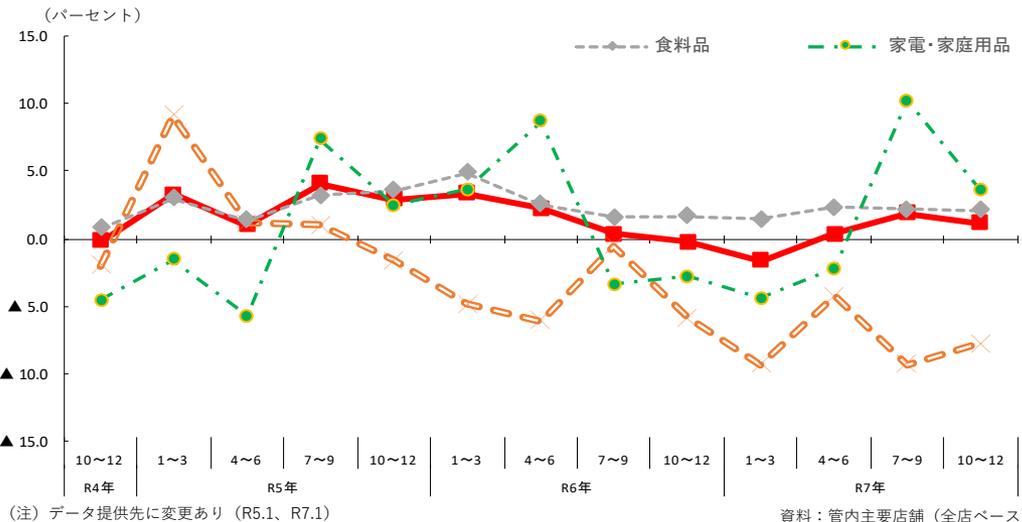
個人消費	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている		
観 光	緩やかに回復している	緩やかに回復している		
雇 用	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている		

生乳生産	前年を上回る	前年を下回る		下方修正は、令和4年7月～9月期以来、13期ぶり
漁 業	水揚量、水揚金額ともに前年を下回る	水揚量、水揚金額ともに前年を下回る		
住宅建設	前年を上回る	前年を下回る		下方修正は、令和6年4月～6月期以来、6期ぶり
公共事業	前年を下回る	前年を上回る		上方修正は、令和5年1月～3月期以来、11期ぶり

先行き	先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が景気の持ち直しを支えることが期待される。ただし、今後の物価動向や米国の通商政策をめぐる動向などの景気を下押しするリスクに留意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要がある。			
-----	---	--	--	--

# 持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている

## 主要小売店売上高（前年同期比）



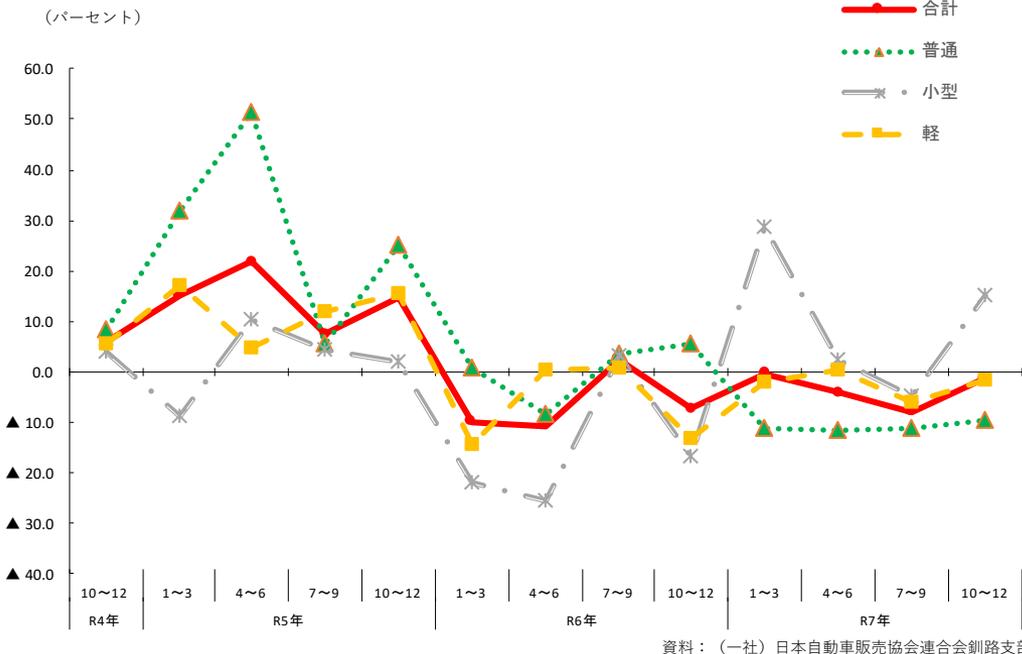
● 主要小売店売上高は、衣料品が前年を下回っているものの、食料品及び家電・家庭用品が前年を上回っていることから、全体では前年を上回っている。

【前年同期比（単位：パーセント）】  
合計1.1 衣料品▲7.8 食料品2.1 家電・家庭用品3.6

### 【企業・関係団体の生の声】

- 衣料品は、買い控えの傾向が続いており、ミセス・シニア向け婦人服の動きが低調であった。
- 食料品は、セール日のまとめ買いなど節約志向は継続しているものの、物価上昇により売上げは堅調であった。
- 家電・家庭用品は、パソコン本体やゲーム機及び関連商品が好調であった。
- 北海道・三陸沖後発地震注意情報等の影響で電源不要の暖房機器、防災用品に動きがあった。
- 12月中旬の暴風雪で、駐車場の除雪に時間を要したり、停電で一部レジが使用不可となる影響があった。

## 乗用車新車登録・届出台数（前年同期比）



● 乗用車新車登録・届出台数は、前年を下回っている。

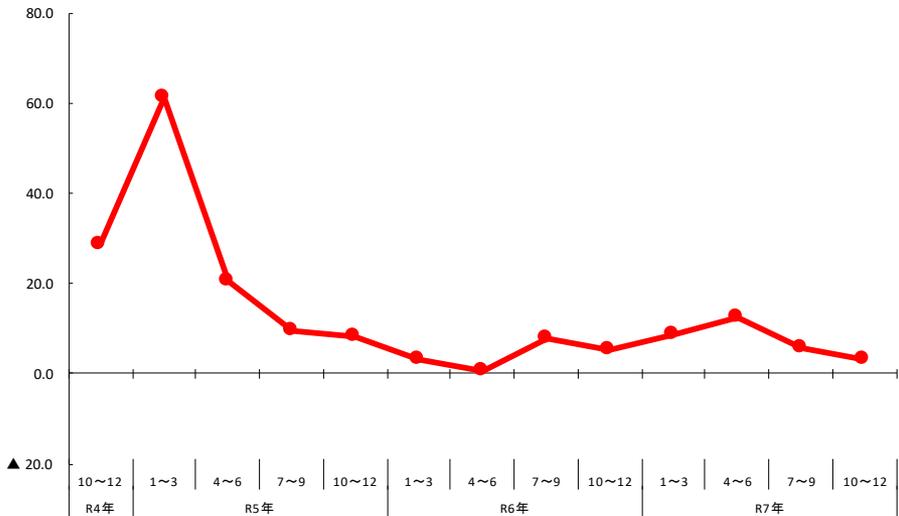
【前年同期比（単位：パーセント）】  
合計▲1.3 普通▲9.6 小型15.0 軽▲1.8

### 【企業・関係団体の生の声】

- 一部のメーカーにおいて、半導体の供給不足によって生産に影響が見られた。

空港乗降客数（前年同期比）

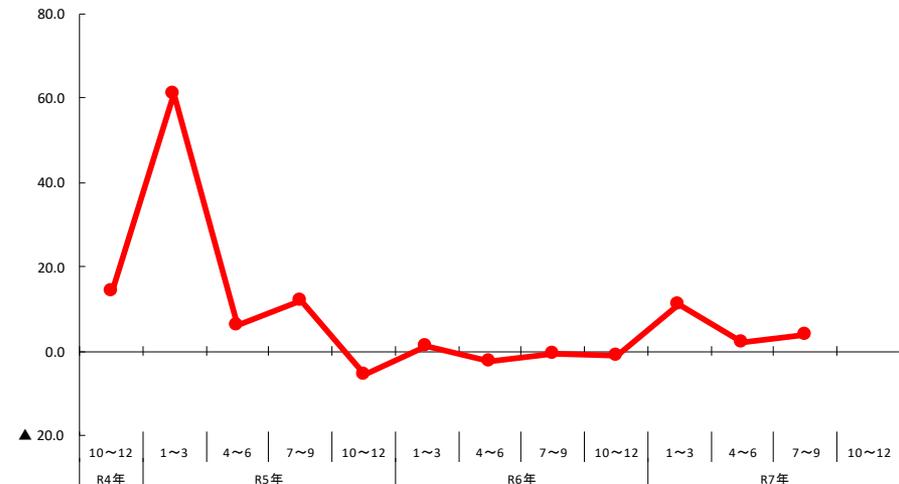
（パーセント）



資料：北海道エアポート(株)釧路空港事業所、中標津町

宿泊客数（前年同期比）

（パーセント）



資料：管内主要施設

● 空港乗降客数は、道外便、道内便ともに前年を上回っている。海外便は運航がなかった。

【前年同期比（単位：パーセント）】

・ 空港乗降客数  
合計3.1 道外便4.4 道内便0.4 海外便－

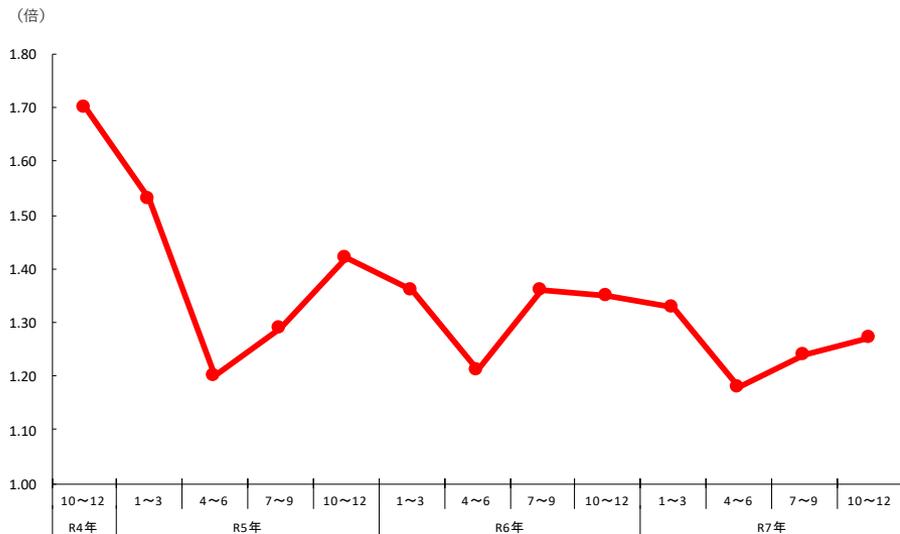
【企業・関係団体の生の声】

- 空港乗降客数については、10月に徳島や広島等を結ぶチャーター便の運航があったこと、年末の帰省客による利用が好調であったことにより、前年を上回っている。
- 国内客については、イベント・スポーツ大会の開催、観光目的の家族連れや夫婦による宿泊により道内客が増加している。
- インバウンドについては、台湾等のアジア圏からの個人客が堅調であり、前年並となっている。
- 足下の状況については、国内客、インバウンドともに前年並となる見込みである。

※R7.10-12の宿泊客数は未集計

## 持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている

### 有効求人倍率



- 有効求人倍率は、有効求職者数が減少しているものの、それを上回って有効求人数が減少していることから、前年を下回っている。
- 新規求人数は、医療・福祉業などの業種で前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。

有効求人倍率1.27倍

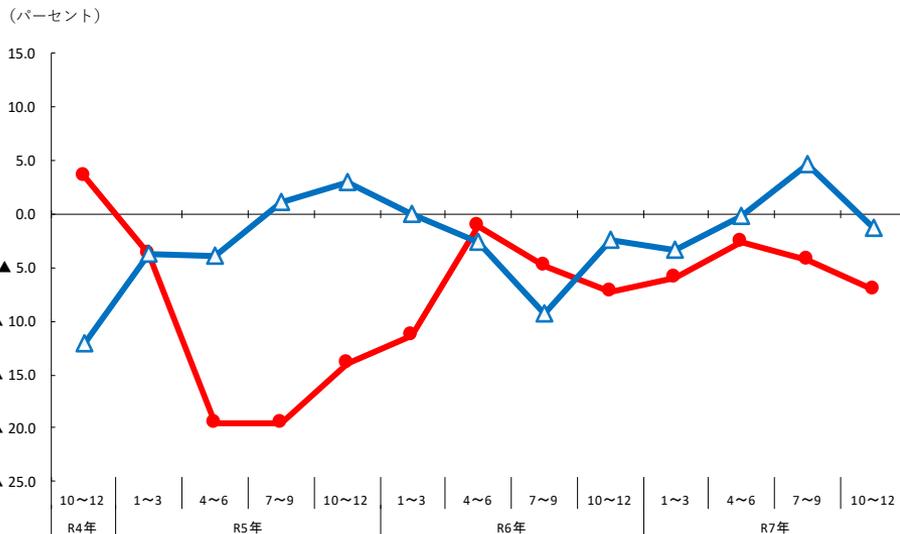
【前年同期比 (単位：パーセント)】

有効求人数▲7.1 有効求職者数▲1.3 新規求人数▲10.1

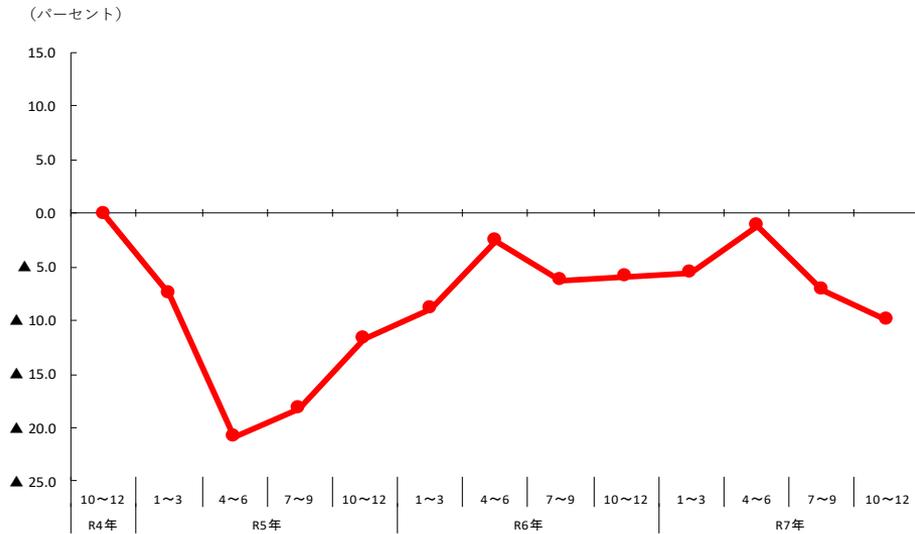
### 【企業・関係団体の生の声】

- 物価、燃料費、人件費等のコストが増加している中、先行きが見えない状況が継続している。人手不足ではあるものの、今は人を増やさずに現状の人員で対応したいと考えている企業が多い。
- 食料品製造業や介護事業だけではなく、建設業や宿泊業においても、外国人労働者の受入れが増え、人員を充足させたという声が聞かれている。

### 有効求人数・求職者数 (前年同期比)



### 新規求人数 (前年同期比)

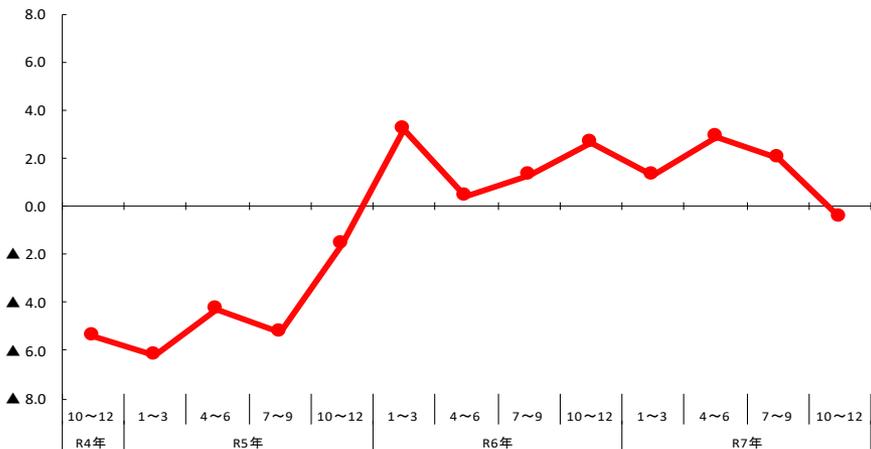


# 生乳生産

## 前年を下回る

### 生乳生産量（前年同期比）

（パーセント）



資料：ホクレン釧路、中標津支所

- 生乳生産量は、釧路地域は前年を上回っているものの、根室地域は前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。

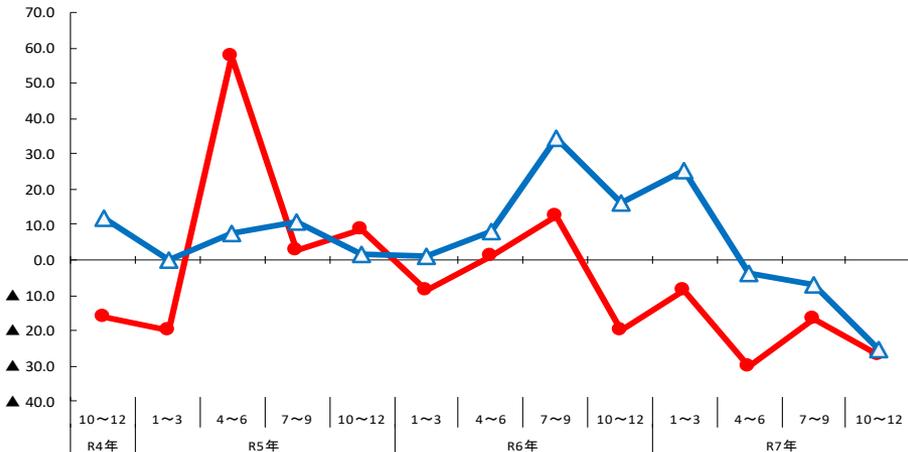
【前年同期比（単位：パーセント）】 合計▲0.4 釧路0.7 根室▲1.1

# 漁業

## 水揚量、水揚金額ともに前年を下回る

### 水揚量・水揚金額（前年同期比）

（パーセント）



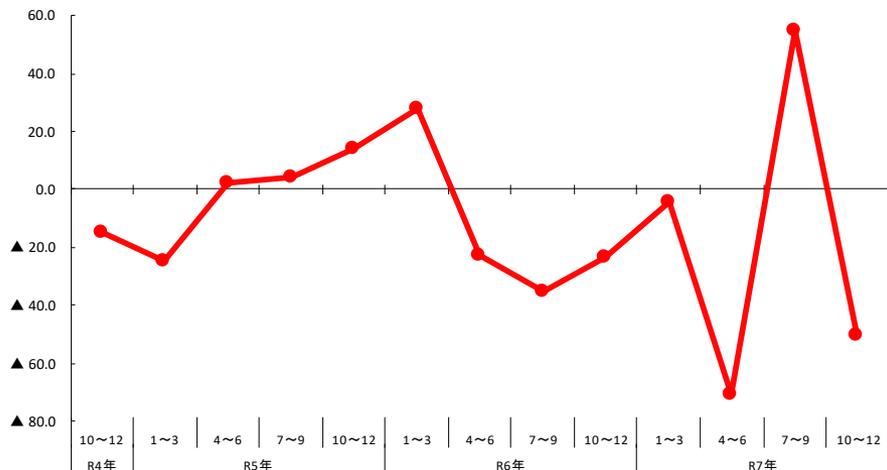
資料：主要6先

- 水揚量、水揚金額ともに、イワシ、サケなどが前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。

【前年同期比（単位：パーセント）】 水揚量▲27.0 水揚金額▲25.5

### 住宅着工戸数（前年同期比）

（パーセント）



資料：国土交通省

- 住宅着工戸数は、分譲住宅が前年を上回っているものの、持家、貸家が前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。

【前年同期比（単位：パーセント）】

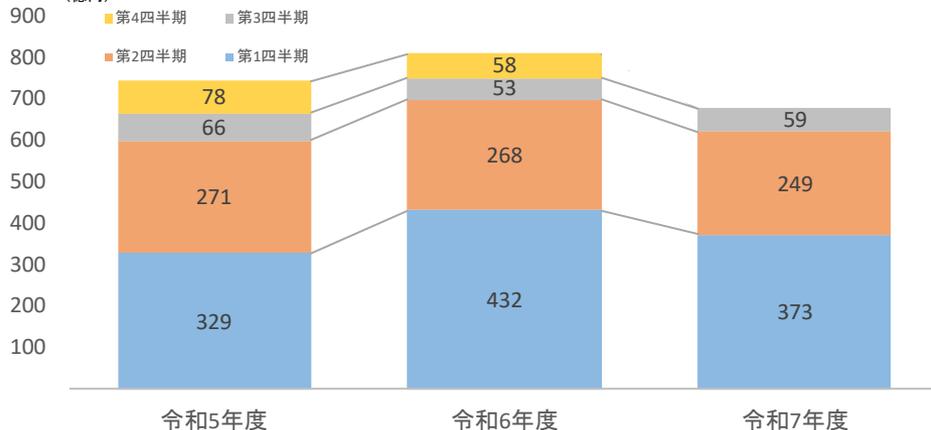
合計▲50.4 持家▲36.9 貸家▲72.4 分譲住宅16.7 給与住宅-

【企業・関係団体の生の声】

- 建設コストの増加から新築の受注はかなり低い水準となっている。道内他地域との比較でも、釧路は特に落ち込みが大きいエリアと見ている。
- 住宅建設の件数が低調に推移しているのは、人口減少や建設コストの増加に給与水準の伸びが追いついていないことが要因と思われる。
- 国の補助金や市町村の助成による住宅需要喚起に期待したい。

### 前払金保証請負金額

（億円）



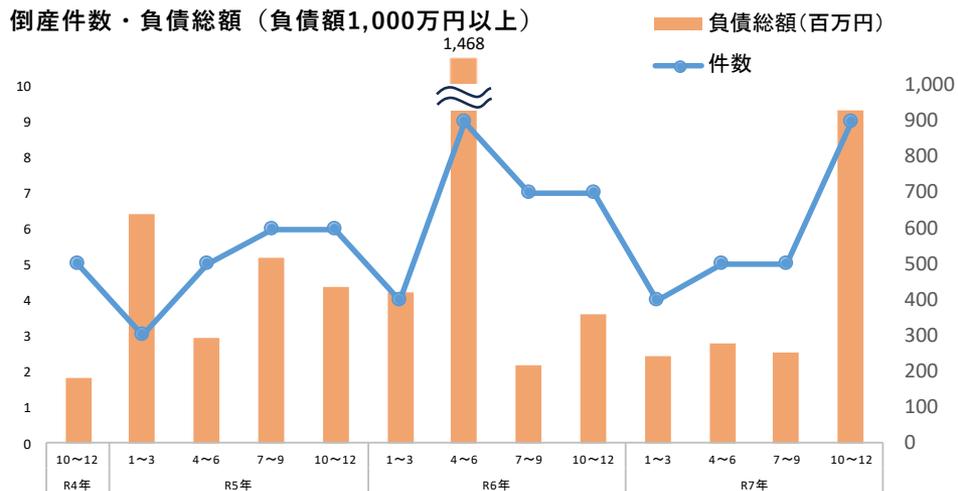
資料：北海道建設業信用保証㈱

- 前払金保証請負金額でみると、北海道、市町村などが前年を下回っているものの、国などが前年を上回っていることから、全体では前年を上回っている。

【前年同期比（単位：パーセント）】 第3四半期10.1 年度累計▲9.7

## 企業倒産

### 倒産件数、負債総額ともに前年を上回る



資料：(株)東京商工リサーチ

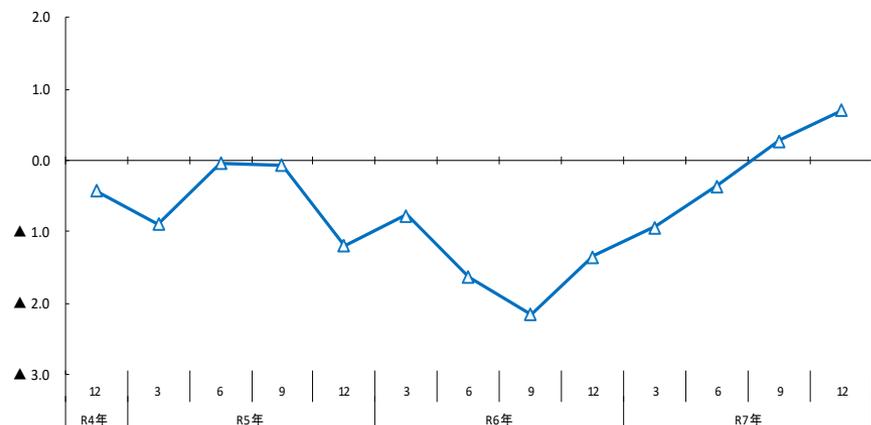
- 倒産件数は9件で前年を上回っており、負債総額も934百万円で前年を上回っている。

【前年同期比】負債総額2.6倍

## 金融

### 貸出金残高は前年を上回る

貸出金残高（前年同期比）  
（パーセント）



資料：管内銀行、信用金庫、信用組合（※R7.3より信用組合の数値追加）

- 貸出金残高は前年を上回っている。

【前年同期比（単位：パーセント）】貸出金残高0.7